



塩浜学園学校運営協議会だより

市川市立塩浜学園
学校運営協議会
第4号
平成30年11月17日

～ 第4回 学校運営協議会開催 ～

塩浜学園は、「学校運営協議会を設置する学校（コミュニティ・スクール）」として3年目を迎えます。

- 《日時》 平成30年11月10日（土）15時00分～16時30分
《場所》 塩浜学前期校舎 図書室
《構成》 学識経験者・地域関係者代表・保護者代表・指定学校の校長・指定学校の教職員（計15名）
参加14名（過半数に達しているため会議成立） 他に校長が依頼する特任委員（1名）
《次第》 1【活動報告】（1）新校舎の災害時対応
（2）①前期学校評価 ②海洋教育パイオニアスクール ③塩浜ふるさと防災科
（3）はまっこらぶ・はまっこサポートについて
2【協 議】（1）教職員の任用 （2）塩浜学園リニューアルプラン（3）制服リニューアル

【活動報告】

（1）新校舎の災害時対応「飲料水・生活水の確保」について

- 《報告》（教育施設課）災害時は、基本的に受水槽の貯水を利用する。不足の場合は、妙典給水場から給水車が来る。給水車が来られない緊急時は、近隣の河川の水をろ過して使用することもある。
- 《意見等》 妙典からの給水車は、途中の橋が落ちたら来られない。その場合の想定は、できているか？ 地域住民の中には、プールがなくなって不安を感じている方もいる。後期校舎校庭の跡地に、何ができるか？跡地の利用方法によって地域住民の不安が減少することもある。可能な範囲で計画を知らせてほしい。「コミュニティスクール」として、地域住民の声を良く聞いて、様々なケースを想定し「良い物が出来た」と思ってもらえるように、引き続き努力していただきたい。

（2）学校の取り組みについて

①前期学校評価

- 《報告》 7月の学校評価結果に前回の学校運営協議会の協議内容を加えて、今後の対応や学校運営の改善の方向性を家庭に周知した。自由記述の個別案件についても職員で共通理解し、対応を検討した。具体的には、要望の多かった「新校舎工事説明会」を実施した。児童生徒通学時の荷物軽減を職員で話し合い、「持って帰る荷物」をまとめて家庭に周知した。トイレの臭いの改善のため事務室職員が中心となり、保護者の協力も得てトイレ掃除を行った。今後も学校でできることは誠意をもって取り組んでいく。
- 《意見等》 学校ホームページ・ブログ等の整備をして、活動の「可視化」「見える化」を図ると良い。映像なども掲載してはどうか。ホームページの作り手を若手職員中心に増やすことで担当者の意識も向上する。

②海洋教育パイオニアスクールプログラム

- 《報告》 4年生が、塩浜ふるさと防災科で行った。塩浜の海に生息する生き物を鳥獣保護区からお借りして展示した。空き教室を利用して水族館「塩浜シーワールド」を開館した。トビハゼ、カニ、エビなどを飼育するため人工海水づくりを自然博物館の先生に教わる。1～9年生に公開し、4年生は担当の生き物を決めて説明し、見学した児童生徒は感想を掲示物にして贈るなど交流を深めた。

③塩浜ふるさと防災科「塩ふるゼミ」

- 《報告》 8,9年生がゼミ形式で学習している。次の6つのテーマがあり、A防災士を目指す B避難訓練企画運営 C災害に備える D三番瀬の環境保護 E地域の少子高齢化対策 F地域行事の企画運営について、実習や体験から学んだ成果を11/17（土）オープンスクールで発表する準備を進めている。
- 《意見等》 自分で行動して学ぶ点が良い。学んだことから次につながるアクションに期待したい。例

えば、「塩浜の良さ」をプロモーションしてほしい。体験から「こんな仕事につきたい」という子が出てくる可能性もある。

(3) はまっこくらぶ・はまっこサポートについて

①塩浜まつり 10/27 (土) 開催

《報告》 200名を超える参加者があった。(子ども96名、ボランティア89名、保護者等) 模擬店、アトラクションに行徳高校が「カニ釣り」を出店し人気を博した。参加者が多くカレーが不足した。

②ちびっ子オリンピック大会 11/3 (土) 開催 (えんぴつ公園)

《報告》 「はまっこくらぶ」として19名とボランティアで9年生2名が参加。会場には地域子ども会と父母、総勢500名近い人が集まった。学校の運動会とは違った種目があり、たくさんの景品も魅力があった。子ども会対抗リレー女子3位入賞。

③ビーイングの活動 (学校地域連携推進課)

《報告》 4~9月の活動状況は、利用者数減少傾向がみられた。新校舎工事の影響で、校庭の外遊びができなくなったことが理由として考えられる。

【協議】

(1) 教職員の任用

《提案》 学校運営協議会で県教育委員会に、教職員の任用について要望することができる。昨年度、一昨年度も学校運営協議会から県教育委員会に「こんな先生に来てほしい」という内容の要望書を提出し、職員の配置に反映しているという感想を持っている。今年度も学校経営の重点に照らして、この場で協議していただき、まとめたもので要望していきたい。

《協議内容》 次のようなキーワードを整理して、要望書としてまとめることとした。①小中一貫教育の理念・特色を理解し、熱意と創造性がある。②学力向上のため授業改善を図り、積極的に新しいことに取り組む。③きめ細かい手厚い指導ができ、専門性が高く、豊かな経験を持つ。④コミュニティとの連携を豊かに進める。コミュニティにメッセージ性を強くアピールすることに意欲を持っている。(その他、任用のこととは離れるが、聖徳大学から配慮を要する子どもに関わる専門チームを派遣する提案があり、検討することとした。)

(2) 塩浜学園リニューアルプラン (検討していくプランであり、決定したことはありません)

《提案》 2020年夏に一体型校舎(通称:One Piece)に引っ越しを予定している。それを契機に子ども達の実態と時代の流れに合わせて改善すべきところを検討していく。新校舎建設については、校舎お別れ会、新校舎内覧会等の式典実施を計画。制服のリニューアルも検討する。設備面では体育館にエアコン設置の予定。教室備品では、思春期の子ども達には、扉付きカギ付きの個人ロッカーが一般的になりつつある。そのようなロッカー導入を考えたい。学年区分(S1-4、M5-7、L8-9)の見直し、多様性への対応と教育のユニバーサルデザインを推進し、どの子も困らないような教室環境づくりと指導方法の統一を推進する。前期課程修了式をコンパクトにする。カリキュラムでは、5,6年生の50分授業や前期後期の2期制と3学期制を比較・検討する。潮香祭を一つの体育館でできるようにプログラムを見直す。

(3) 制服リニューアル (検討していくプランであり、決定したことはありません)

《提案》 1年生から制服を導入することや、現代的な課題に合わせ、酷暑にも対応できる素材とデザイン、経済的な利点、儀式的行事の参加意識を高めること等の視点から制服リニューアルをするかどうか、検討してはどうか。すでにPTA本部と運営委員会では、説明を行っている。

《協議内容》 (2)と(3)の提案については、「検討を始めること」を承認し、それぞれの内容は、次回以降に、継続して協議していくこととした。

【次回開催予定】 学校運営協議会は、保護者や地域住民の方々の傍聴が可能です。傍聴される場合は、協議会当日、開始時刻の10分前までに会場へ直接お越しください。

《第5回》 平成31年2月16日(土) 15:00開始 会場:塩浜学園 前期校舎

※ 年度当初の予定13:00から開始時刻が変更になります